

要約 京都の経営経済動向調査結果 (2016. 3. 22)

- 2016年1～3月期実績と2016年4～6月期及び2016年7～9月期予想 -

京都商工会議所
担当：中小企業経営支援センター
電話 (075) 212-6467

国内景気、自社業況ともに大きく下降に転じる ～先行きに対する不安が景気の停滞感を生む～

概要

今期の国内景気は堅調であった前期から大きく反転し、BSI値0を示した建設業を除くすべての業種で大幅なマイナスとなった。4～6月期、7～9月期も、引き続き悪化傾向を予想しており、中国経済の減速懸念や株価の下落などによる先行き不透明感がうかがえる。

自社業況についても好調であった前期から大きく反転し、建設業、小売業を除くすべての業種で大幅なマイナスとなった。先行きについても、国内景気同様、引き続き悪化傾向を予想しており、当面は弱気な見通しが広がっている。

今回の調査では、企業の規模を問わず、不需求期による売上不振や幅広い業種で人手不足感に深刻さが増していることなどが懸念材料となって、全体として停滞感が漂っている。

(注) 2月の中旬から下旬にかけて同調査を実施し、569社中440社から回答を得た(対象は、京都府内に本社、本店などを持つ企業)。また1～3月期のBSI値は、2015年10～12月期の景況感を基準に強気なら「プラス」、弱気なら「マイナス(▲)」で表している。算出方法は、上昇回答から下降回答を差し引き、2分の1を乗算。

I 国内景気動向

2016年1～3月期は、「上昇」とした企業6.8%、「下降」とした企業44.9%、BSI値▲19.1(前期実績4.4)となり、大きく下降した。続く4～6月期は▲5.8、7～9月期は▲2.8とマイナス幅は徐々に縮小するものの、3期連続して、下降すると予想している。

II 企業経営動向

自社業況(総合判断) 2016年1～3月期は、「上昇」とした企業17.4%、「下降」とした企業39.3%、BSI値▲11.0(前期実績8.1)とマイナスに転じた。続く4～6月期▲2.3、7～9月▲0.4とマイナス基調で推移する見通し。

1. 生産・売上高、工事施工高 2016年1～3月期は、「増加」18.5%、「減少」41.4%、BSI値▲11.5(前期実績9.9)と大きく減少した。今後の4～6月、7～9月期ともに▲0.4と減少傾向を維持すると予想している。

2. 製・商品・サービス・請負価格 2016年1～3月期の製品価格、商品価格、サービス価格、建設業請負価格を総合的に見ると、「上昇」6.8%、「不変」80.3%、「下降」12.9%、BSI値▲3.1と下降に転じた。続く4～6月期は0.6とやや上昇するが、4～6月期は▲1.2と再び下降する見通しとなっている。

3. 経常利益 2016年1～3月期は、「増加」17.6%、「減少」41.2%、BSI値▲11.8（前期実績4.5）と大きく減少に転じた。今後の4～6月期も、その傾向を維持し、▲3.9と減少する見込、続く7～9月期も▲3.6と減少が続くと予想。

4. 所定外労働時間 2016年1～3月期は、BSI値▲2.9（前期実績10.6）と減少に転じた。今後の4～6月期は▲1.1と引き続き減少を見込み、続く7～9月期も▲0.9とわずかではあるが、減少が続くと予想する。

5. 製・商品在庫 2016年1～3月期は、「適正」とする企業が81.5%、「過剰」とする企業が16.1%、「不足」とする企業が2.4%、BSI値6.9（前期実績6.8）と引き続き適正水準で推移したが、繊維卸（「過剰」36.4%）、繊維製造（「過剰」33.3%）など一部の業種で過剰感が見られている。今後の4～6月期は「適正」が85.5%、7～9月期は88.2%と、改善する見込み。

6. 資金繰り 2016年1～3月期は、「改善」とする企業が8.0%（前期実績12.0%）と幾分減少、「悪化」とする企業が13.6%（前期実績8.9%）と増加し、BSI値▲2.8（前期実績1.6）と悪化した。今後の4～6月期には▲0.7と「悪化」の割合が減少するが、7～9月期に▲2.1と再び悪化する見通しとなっている。

Ⅲ 当面の経営上の問題点

第1位は、「受注・売上不振」（49.3%）、第2位は、前回第3位の「求人難」（30.0%）が順位を上げた。第3位は「過当競争」（25.0%）、第4位には前回第7位の「製・商品（請負）価格安」（18.4）が大きく順位を上げている。第5位には「人件費負担増大」（17.5%）、第6位には「技能労働者不足」（16.4%）が続き、前期に引き続き、人材の確保が業種を問わず、経営に大きく影響を及ぼしていることを表している。

国内景気		実績			予想					
		2016年1～3月期			2016年4～6月期			2016年7～9月期		
		B.S.I.値	上昇	下降	B.S.I.値	上昇	下降	B.S.I.値	上昇	下降
総計		▲19.1	6.8	44.9	▲5.8	14.9	26.4	▲2.8	14.7	20.2
規模別	大企業	▲16.5	8.5	41.5	▲4.7	11.7	21.1	▲0.4	13.4	14.2
	中小企業	▲20.2	6.1	46.4	▲6.2	16.2	28.5	▲3.7	15.3	22.7
業種別	製造業	▲19.8	6.2	45.8	▲8.1	12.6	28.7	▲1.6	17.9	21.0
	卸売業	▲28.5	3.4	60.3	▲6.9	15.5	29.3	▲5.2	10.3	20.7
業種別	小売業	▲36.1	5.6	77.8	▲2.8	22.2	27.8	▲2.8	11.1	16.7
	建設業	0.0	13.3	13.3	1.7	16.7	13.3	▲5.0	13.3	23.3
業種別	不動産業	▲15.4	7.7	38.5	▲15.4	7.7	38.5	▲19.3	0.0	38.5
	運輸・倉庫業	▲13.5	7.7	34.6	▲1.9	15.4	19.2	2.0	7.7	3.8
業種別	サービス業	▲15.5	8.8	39.7	▲0.8	20.6	22.1	▲2.3	14.9	19.4

自社業況 (総合判断)		実績			予想					
		2016年1～3月期			2016年4～6月期			2016年7～9月期		
		B.S.I.値	上昇	下降	B.S.I.値	上昇	下降	B.S.I.値	上昇	下降
総計		▲11.0	17.4	39.3	▲2.3	20.6	25.2	▲0.4	20.0	20.7
規模別	大企業	▲3.9	23.9	31.6	▲5.9	14.2	26.0	0.8	18.4	16.8
	中小企業	▲14.0	14.7	42.6	▲0.9	23.2	24.9	▲0.8	20.7	22.3
業種別	製造業	▲12.5	16.0	40.9	▲3.4	19.9	26.6	0.4	19.9	19.0
	卸売業	▲15.8	17.5	49.1	▲4.4	19.3	28.1	2.7	25.0	19.7
業種別	小売業	2.8	33.3	27.8	▲2.8	22.2	27.8	0.0	22.2	22.2
	建設業	8.9	32.1	14.3	▲12.5	10.7	35.7	▲1.8	17.9	21.4
業種別	不動産業	▲11.6	7.7	30.8	▲3.9	7.7	15.4	▲3.9	15.4	23.1
	運輸・倉庫業	▲24.0	4.0	52.0	16.0	36.0	4.0	4.0	28.0	20.0
業種別	サービス業	▲8.7	18.8	36.2	0.7	24.6	23.2	▲5.9	14.7	26.5